

鹿行保健医療圏 地域・職域連携推進協議会設置要項

(設置目的)

第1条 鹿行保健医療圏域における地域保健と職域保健の連携による情報の共有や事業の実施により、地域特有の健康課題への共通認識や保健指導の確立を図り、地域に即した生活習慣病の予防を行うとともに、生涯を通じた継続的な健康管理の支援を行うことを目的として、鹿行保健医療圏 地域・職域連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次の事項についての協議及び事業を行う。

- (1) 健診の実施状況及び健康情報の収集・分析に関する事項
- (2) 保健事業に係るニーズ把握のための健康意識調査等に関する事項
- (3) 健康づくりのための連携事業（健康教育、健康相談等）の実施に関する事項
- (4) 関係機関への情報提供及び連絡調整に関する事項
- (5) その他、地域・職域連携事業の充実に関し必要な事項

(組織及び任期)

第3条 協議会の委員は、別表1に掲げる者とする。

- 2 委員の任期は2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第4条 協議会に会長を置き、保健所長の職にある者をあてる。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

(会議)

第5条 協議会は、会長が招集するものとし、会長が学識経験者の中から議長を指名する。

- 2 会議は、年1回以上開催する。
- 3 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見をのべさせることができる。

(専門部会の設置)

第6条 会長は、必要があると認めるときは、専門部会を設置することができる。

- 2 専門部会の委員は会長が指名する。
- 3 専門部会の会議は、会長が招集し、会長から付託された事項を審議する。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、茨城県潮来保健所健康増進課において行う。

(会議の報告)

第8条 会議の内容及び結果については、会議終了後、すみやかに健康推進課へ報告するものとする。

(その他)

第9条 この要項に定めるもののほか、協議会の運営に関しての事項の追加及び変更が生じた時は、健康推進課に協議して定めるものとする。

付 則

- 1 この要項は、平成19年 3月 2日から施行する。
- 2 この要項は、平成23年 2月22日から施行する。
- 3 この要項は、平成30年 4月 1日から施行する。
- 4 この要項は、令和 4年 4月 1日から施行する。
- 5 この要項は、令和 6年 2月15日から施行する。